



土砂災害から暮らしを守る砂防事業

ふどうがたにかわ

不動ヶ谷川砂防えん堤 現場見学会について

本年8月から9月にかけて、千葉県、石川県、富山県、福井県、愛知県で線状降水帯の発生による浸水被害が多発しています。このような局地的な豪雨は、山地の地盤を急激に緩ませることから、その後の雨でさらに甚大な土砂災害を引き起こすことが懸念されます。

兵庫県では、これまで、梅雨時期や台風時期に県民の尊い生命や貴重な財産を奪う土砂災害が発生してきたことから、砂防えん堤などを整備することにより、土砂災害による人的被害を未然に防止する「ハード対策」と、土砂災害警戒区域等の指定や土砂災害警戒情報の提供などにより土砂災害から人命をまもる「ソフト対策」を両輪とする、総合的な土砂災害対策を推進しています。

このうちの「ハード対策」として、現在、丹波市春日町山田地内において、令和2年度に事業着手した(砂)不動ヶ谷川砂防えん堤を工事中です。大型台風と秋雨前線の季節に先立ち、砂防えん堤の本体工が完成しましたので、山田自治会の住民の皆様を対象に、下記のとおり、現場見学会を開催します。

記

1. (砂) 不動ヶ谷川砂防えん堤 現場見学会

- 1) 日 時 令和8年9月19日(土) 9時～10時(予定)
- 2) 集合場所 裏面参照(丹波市春日町山田地内)
- 3) 参加者 山田自治会 20名程度

2. 内 容

- ①工事方法や砂防えん堤の効果について、情報共有を図る。
- ②平成26年丹波市豪雨の経験から、山田自治会は地域防災への意識が高く、昨年6月の土砂災害防止月間では、ソフト対策として土砂災害防止パトロールに積極的なご参加を頂きました。ハード対策による地域の安全・安心の向上に対する一つの区切りとして、現場見学会を開催することで、土砂災害に対する「日頃の備え」や「早めの避難」等の啓発活動に繋げ、自治会単位での地域防災について、あらためて考えて頂く機会に。

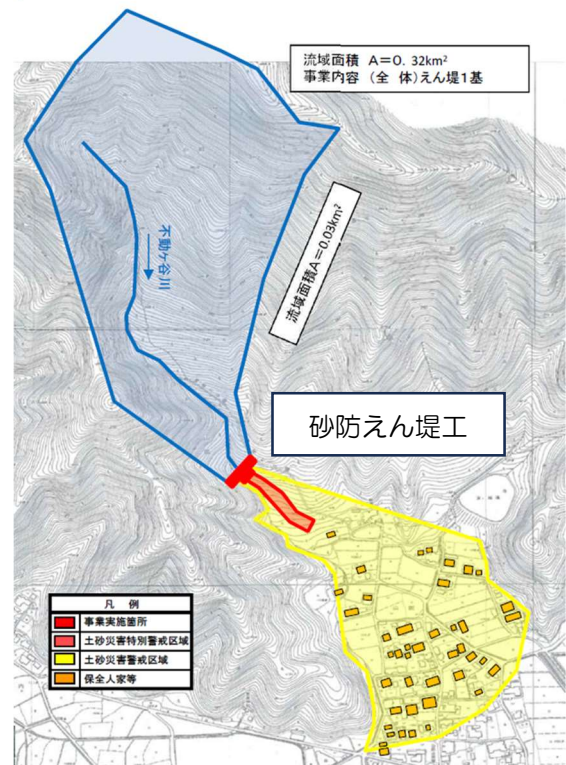
発表者名 (担当者名)	連絡先電話番号
丹波土木事務所 所長 肥田 憲明 (丹波土木事務所 公園砂防課長 西原 寛之)	0795-73-3849

(裏面につづく)

3. 位置図



工事用車両の誘導看板が目印



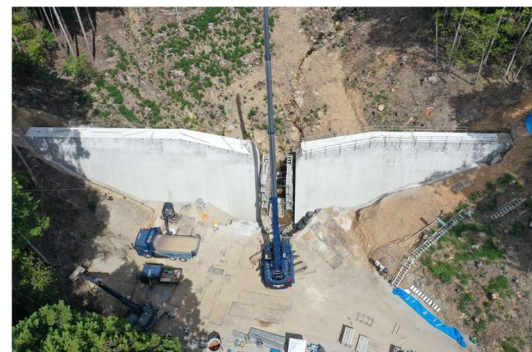
保全対象（人家43戸）

4. 令和7年度 土砂災害防止パトロール



土砂災害防止月間（6月） 関係者で実施
県・市・警察・消防・山田自治会 計15名

5. 現場写真（令和8年8月末撮影）



事業期間：令和2～8年度
工事進捗率75% 砂防えん堤本体 完成済

6. 当日の注意事項

- ・小雨決行
- ・中止規準 ①大雨・強風警報の発令時
②その他、荒天時
- ・工事現場には、車を多く駐車できるスペースがありません。現場見学会に参加される皆様におかれましては、できる限り、車（セダンタイプ等の車高の低い車は避けてください）で乗り合わせをお願いします。
- ・緊急連絡先：受注者 池田建設（株） 福田 現場代理人（090-9676-0835）